
















患者氏名 _____ 様
 診断名 _____

入院診療計画書

※診断名、診療計画は現時点で考えられるものであり、今後診療を進めていくに従い、変わります。退院日は、現時点で予想されるものです。

	入院日、検査前日	検査当日(/ /)		検査翌日	検査翌々日	退院予定日
	(/ /)	検査前	検査後	(/ /)	(/ /)	(/ /)
達成目標 (ワケカミ)	術前検査および処置を理解し受ける。	カテーテル検査・処置を安全に受ける為の直前の処置を理解し受ける。	カテーテル検査・処置後の合併症を回避する。 	カテーテル検査・処置後の合併症を回避する。 退院に向けての身体のコンディションを整える。	退院に向けての身体のコンディションを整える。 医師、薬剤師、看護師から説明を受け理解する。	
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 採血 検査に悪影響を及ぼす内臓の異常がないか血液検査で調べます。 生理検査 検査が安全に行えるように事前に諸検査(心電図、心エコー図、血管エコー検査)を行っておきます。 胸部レントゲン 肺野に異常陰影がないか事前に調べます。 剃毛 カテーテル刺入部から細菌の侵入を防ぐため毛剃りをします。 足(大腿部)から検査する場合は鼠径部・陰部 手から検査する場合は肘部または手首 マーキング 検査終了時後に動脈を圧迫するため、過剰に穿刺部位を圧迫していないか確認できるようにマシックで印をつけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 留置針の挿入 検査(手術)前後の点滴をスムーズに行えるようにします。 ハルン(留置導尿バッグ) 当日、冠動脈形成術が予定されている方は開始2時間前にハルンを挿入します。 安定剤の内服 検査の5分前に当日の担当看護師に安定剤を買って服用しておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査終了後ストレッチャーもしくは車椅子で移動し心電図室で検査を行います。 検査終了後穿刺部位を止血します。 手から実施した場合は心拍室で止血します。 足(鼠径部)から実施した場合は詰め所で止血し、患部を抑制帯で巻いて、お部屋のbedで5時間寝たままの状態になります。 一時止血後は必要時に砂嚢を1時間患部に乗せて圧迫します。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、必要時に採血と尿検査心電図検査があります。 穿刺部位のガーゼを交換します。 	<ul style="list-style-type: none"> 穿刺部位のガーゼを交換・除去します。 	
内服・点滴	<ul style="list-style-type: none"> 中止薬について 無し 有り() 従来からの内服は上記以外は継続して内服して頂きます。 	インシュリンや経口血糖降下剤を投与されている患者様は当日の投与を中止します。	<ul style="list-style-type: none"> 検査後に補液と抗生剤の点滴を必要時に行います。 検査後、抗生剤の内服を必要時に行います。 検査(手術)後に疼痛がある場合は鎮痛剤を準備します。 			<ul style="list-style-type: none"> *退院時処方のうち導眠剤は投薬日数が2週間です。 
安静度	自由です。外出できますが届け出が必要です。(16時までに帰院してください。)		穿刺部位により変わります。	病院内自由です。		
食事	午前中の検査(手術)の方は検査前日は20時以降の飲食はお控えください。	<ul style="list-style-type: none"> 午前検査の場合は朝食、午後検査の場合は昼絶食です。 飲水は自由です。飲水量をチェックします。 	飲水は検査終了後より可能です。食事は2時間後より可能です。			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 剃毛が終了すれば入浴できます。入浴は予約制です。看護師にお問い合わせください。 *検査で時間内に入浴出来なかった方は夕食前に入浴できますので詰め所へ申し出てください。 *主治医の指示で入浴できない方は病室で身体を拭きます。 		タオルを使って創部近傍を拭きます。	念のためこの日もタオルを使って身体を拭くだけにします。	入浴可能です。	
排泄		<ul style="list-style-type: none"> *朝8時から翌日8時まで尿を溜めて買います。(1日尿をチェックします) *検査の30分前には排尿をお済ませください。 足(鼠径部)から実施の場合、ベッド上で寝たまま排尿出来ない方は当日導尿するか留置導尿バッグ(ハルン)が事前に必要です。看護師にお申し付けください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手から実施した場合は患肢を伸ばしたままならトイレまで歩行できます。 足から実施された方は、安静解除の後も当日は大便は洋式トイレをご使用ください。 			
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より検査(手術)についての説明があり、その時に同意書をお渡します。記入捺印の上、詰め所まで提出してください。 看護師より入院生活、検査(手術)前後についての説明があります。検査(手術)の際にT字帯(1枚)が必要な方は地下売店で購入しておいてください。 検査前日、興奮や不安で眠れない・寝つきが悪い方は主治医より眠剤の指示がありますので看護師まで連絡してください。  	<ul style="list-style-type: none"> 前日に説明した絶食の時間は必ず守ってください。 薬は主治医の指示に従って内服して頂きます。 検査30分前には病院指定の服(とT字帯)のみ身につけてください。またバスタオルを準備し時計、アクセサリー、義歯、化粧、マニキュアは取り除いてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰宅後胸の痛みや穿刺部位の出血を感じたり腰痛があればすぐ申し出てください。 安静解除後も穿刺部は極度に曲げないように注意してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 穿刺部位の腫れや出血がある場合は直ちに看護師に伝えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 希望される方には栄養指導の予約ができます。 新たに抗血小板剤(ハルジン等)を開始された方は副作用の有無を調べるため退院後1~2週間目に外来受診し、採血検査を受けてください。  	<ul style="list-style-type: none"> 退院時に服薬指導があります。

主治医・副主治医

担当看護師

患者署名

(代筆者

続柄

